

第 216 回 浜田市教育委員会定例会

日 時： 令和 5 年 6 月 28 日（水）13 時 30 分から

場 所： 浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

出席者： 岡田教育長 杉野本委員 花田委員 岡山委員 倉本委員

事務局： 草刈部長 藤井課長 鳥居室長 永田担当課長

（書記 日ノ原係長 川村主任主事）

1 教育長報告

2 議題

- (1) 浜田市立図書館協議会委員の委嘱について …… 資料 1

3 部長、課長等報告事項

- (1) 教育部長 …… 資料 2、3

- (2) 教育総務課長 …… 資料 4、5

- (3) 学力向上推進室長 …… 資料 6

- (4) 学校教育課社会教育担当課長 …… 追加資料

4 その他

- (1) その他

※次回定例会日程 令和 5 年 7 月 27 日（木）13 時 30 分から
場所： 浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

※次々回定例会日程 令和 5 年 8 月 22 日（火）13 時 30 分から
場所： 浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

第216回浜田市教育委員会定例会・教育長報告

令和5年6月28日

月日	内容
5月30日（火）	人間ドック 島根県中学校浜田ブロック体操競技大会（県体）
5月31日（水）	島根県中学校浜田ブロック陸上競技大会（浜田市陸上競技場） 浜田地区租税教育推進協議会定期総会（市総合福祉センター） HAMADA教育魅力化コンソーシアム役員会（中央図書館） 教育長表敬（女子バレーボール久光スプリングス・濱松明日香さん）
6月 1日（木）	定例校長会（中央図書館） 叙勲伝達（元小国小学校長 故・三賀森紀子氏）
6月 2日（金）	浜田教育事務所長学校訪問（同行）
6月 3日（土）	三隅家と結ぶ三浦三家物語及び企画展（三隅まちづくりセンター）
6月 4日（日）	浜田市総合防災訓練（市役所講堂） 浜田青年会議所創立65周年式典・祝賀会（石央文化ホールほか）
6月 5日（月）	藤間流藤恵会市長表敬同席（市長応接室） 全国市町村教育委員会連合会功労者表彰伝達（宇津 豊氏）
6月 6日（火）	浜田教育事務所長学校訪問（同行）
6月 7日（水）	島根県中学校浜田ブロック軟式野球大会（浜田市野球場ほか）
6月 8日（木）	島根県中学校浜田ブロックバスケットボール大会（県体ほか） 島根県中学校浜田ブロックサッカー大会（サンビレッジ浜田） 島根県中学校西部柔道大会（石見武道館） 市長定例記者会見（市役所講堂）
6月 9日（金）	島根県教育庁への要望活動（松江）
6月10日（土）	高校生学芸員研究成果お披露目式（浜田城資料館）
6月11日（日）	中国高等学校新体操選手権大会（県体）
6月12日（月）	6月市議会答弁準備原稿検討会議
6月13日（火）	6月市議会答弁準備原稿検討会議
6月14日（水）	6月市議会答弁準備原稿検討会議 浜田市文化財審議会（中央図書館） 浜田市資料館運営協議会（中央図書館）
6月15日（木）	浜田市行財政改革推進本部会議（庁議室）
6月16日（金）	6月議会開会（提案説明） 浜田市ひとづくり特別講演会実行委員会（栗山英樹氏）
6月18日（日）	男子バレーボールJTサンダース広島バレー教室inはまだ（県体） 公道流吟道島根県吟詠連盟創立60周年記念大会（石央文化ホール） 三隅氏発祥800年まつり（三隅中央会館）
6月19日（月）	6月市議会（委員会代表質問・一般質問） 坂根正弘奨学金審査会（庁議室）
6月20日（火）	6月市議会（一般質問）
6月21日（水）	6月市議会（一般質問）
6月22日（木）	6月市議会（一般質問）
6月23日（金）	6月市議会（議案質疑）
6月25日（日）	どんちっち子供神楽フェスタ2023（原井小体育館） 藤間流藤恵会夏のおどり（石見文化振興センター）
6月26日（月）	総務文教委員会
6月27日（火）	市長表敬同席（浜田ろう学校・佐々岡望花さん） 世界ろう者ユース卓球選手権大会出場（台湾）
6月28日（水）	浜田市教育委員会定例会（北分庁舎会議室）

令和 5年 6月 28日
教育委員会定例会資料
教 育 総 務 課

浜田市立図書館協議会委員の委嘱について

浜田市立図書館協議会委員について、浜田市立図書館協議会条例第3条第2項及び第4条の規定により次のとおり委嘱されますか。

選出区分	氏名	所属団体
学校教育関係者	犬 塚 優 司	島根県立大学浜田キャンパス メディアセンター
社会教育関係者	野 藤 薫	まちづくりセンター合同連絡会
社会教育関係者	湯 浅 弘 一	浜田市PTA連合会

任期 ： 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

上記により改正される委員案

委員一覧

No.	選出区分	氏名	所属団体
	学校教育関係者	犬 塚 優 司	島根県立大学浜田キャンパス メディアセンター
	社会教育関係者	栗 栖 真 理	浜田市社会教育委員の会
	学校教育関係者	羽 柴 千 晴	浜田市教育研究会学校図書館部会
	家庭教育の向上に資 する活動を行う者	鎌 田 由 美	しまね子どもの読書等推進の会 浜田支部
	学校教育関係者	玉 木 敦 子	浜田市園長会
	社会教育関係者	野 藤 薫	まちづくりセンター合同連絡会
	社会教育関係者	湯 浅 弘 一	浜田市PTA連合会
	学識経験者	今 井 久 晴	浜田商工会議所
	学識経験者	古 森 義 明	浜田市社会福祉協議会
	社会教育関係者	三 田 憲 昭	島根県立図書館

定数 ： 10人

個人一般質問 通告一覧（令和5年6月浜田市議会定例会議）

- | | |
|--|--------------------|
| 1
1 浜田港の利用促進と機能強化について
（1）浜田港振興について
（2）浜田海上保安部の機能強化について
2 有害鳥獣対策について | 14番 布施 賢 司 |
| 2
1 路線バス有福線廃止の申入れについて
（1）代替交通手段の検討について | 5番 沖 田 真 治 |
| 3
1 農業振興について
（1）農業関係の補助制度について
（2）中山間地域の農用地保全のための農村型地域運営組織（農村 RMO）について
（3）肥料価格高騰対策について
2 住みよい地域づくりについて
（1）市内の携帯電話の不感地域について | 17番 永 見 利 久 |
| 4
1 石見交通路線バス有福線廃止について
（1）「市民生活に密着した必要不可欠な路線」について
（2）廃止理由の利用者低迷と慢性的な乗務員不足について
（3）代替交通の検討と今後の公共交通のあり方について | 11番 小 川 稔 宏 |
| 5
1 市民の生命・財産の保護について
（1）ミサイル対策について
（2）災害対策について
（3）クマ対策について
2 農業の行く末について | 22番 牛 尾 昭 |
| 6
1 熱中症対策について
（1）生命を守るための取組推進について
2 浜田市総合防災訓練について
（1）意識の醸成について
3 アドバンス・ケア・プランニングの取組について
4 不登校支援について | 9番 柳 楽 真智子 |

7

18番 佐々木 豊 治

- 1 地域井戸端会が出された要望について
 - (1) 旧久佐小学校のグラウンド整備について
 - (2) 市街地から遠方地域への支援について
- 2 若者住宅取得支援事業補助金について
- 3 青少年サポートセンターの機能拡充について
- 4 不登校対策について

8

15番 岡 本 正 友

- 1 島根あさひ社会復帰促進センターの協働運営の今後について (SDGs8)
 - (1) PFI 方式について
 - (2) 地域経済への影響について
- 2 安全保障の土地利用規制法について (SDGs16)
 - (1) 外国人の土地取得の実態について
- 3 学校統合による旧校舎の利活用について (SDGs11)
 - (1) まちづくり推進における旧校舎の活用策について

9

20番 西 田 清 久

- 1 積極的な移住・定住施策について
 - (1) U・I ターン、移住者の居住空間について
 - (2) U・I ターン、移住者の雇用環境について
- 2 浜田市民の「幸せ度」について

10

16番 芦 谷 英 夫

- 1 地方創生計画「まち・ひと・しごと総合戦略」、総合振興計画の進捗状況について
- 2 地域での自治活動を推進する体制づくりについて
- 3 総合防災訓練から見える課題について
- 4 地域福祉、介護予防の推進体制について
- 5 行政の推進体制づくりについて

11

4番 三 浦 大 紀

- 1 こどもに関する政策について
- 2 性の多様性について

12

10番 串 崎 利 行

- 1 農業の振興について
 - (1) 産地の物流について
 - (2) ドローン事故について
 - (3) 中干し延長の普及について
 - (4) 浜田市弥栄肉用牛改良流通センターについて
- 2 給食費の無償化について

1 3

8 番 川 上 幾 雄

- 1 文化財の保護について
 - (1) 浜田における文化財保護について
 - (2) 文化財の管理について
 - (3) 文化財の展示施設や展示方法について

1 4

1 番 肥 後 孝 俊

- 1 浜田市地球温暖化対策実行計画について
 - (1) 省エネルギーと創エネルギーの両輪で人と地球の元気を支え続けるまちの実現について

1 5

1 2 番 上 野 茂

- 1 市民の困りごとについて
 - (1) 農地維持・担い手不足について
 - (2) 交通不便地域対策について
 - (3) 人口減少対策について
 - (4) 地域資源の利活用について

1 6

2 1 番 川 神 裕 司

- 1 石見神楽「ものづくり」文化財指定の課題について
 - (1) 石見神楽「ものづくり」に対する現在の取組状況について
 - (2) 石見神楽「ものづくり」の文化財指定の障壁について
- 2 地域の存続をかけた人口減少対策について
 - (1) 今後浜田市が死守すべき人口ラインについて
 - (2) 人口減少対策の最重点施策の少子化対策について
 - (3) 人口減少に歯止めをかける「若者定住対策」について
- 3 安心して暮らせる医療体制構築へのアプローチについて
 - (1) 地域住民の地域医療に対する啓発活動の推進について
 - (2) 医療体制整備に不可欠なパラメディカルの確保について
 - (3) 医師確保対策の現状と今後のアプローチについて
 - (4) 中山間地医療環境改善について
 - (5) 医療センターにおける先端医療機器整備等に対する市のスタンスについて

1 7

3 番 大 谷 学

- 1 住んで良かったと自慢できる観光振興について
 - (1) コロナ5類移行後の誘客に向けての観光戦略について
 - (2) 誘客誘導への広報行政について
 - (3) 「天然コケッコーロケ地」の標識の設置についての提案
- 2 豊かな創造力を育む文化行政について
 - (1) 中央図書館内の光環境の制御について

18

2 番 村 木 勝 也

- 1 防災情報の取得について
 - (1) 浜田市ホームページの防災サイトについて
 - (2) 「気象情報等リンク集」及び石見ケーブルビジョンのアプリ「いわかる」の活用について
- 2 「浜田市身近な公園整備基本方針」について
 - (1) 現状分析と課題の整理について
 - (2) 住民ニーズにおける「災害時の避難場所となる大きな公園の充実」について
- 3 2030年開催予定の「島根かみあり国スポ・全スポ」について
 - (1) 競技会場の整備・充実について
 - (2) 組織体制の充実について

19

7 番 村 武 まゆみ

- 1 子どもの育ちについて
 - (1) 未就学児の育ちについて
 - (2) 子ども・子育て支援事業計画について
- 2 学校の安全管理について
- 3 海を活用した地域活性化について

【答弁準備原稿 個人一般質問用】 資料2-2

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 教育総務課 1-(1)-⑦

発言順位	6 番	質問者	9 番 柳 楽 真 智 子	答 弁 者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 熱中症対策について				
中 項 目	(1) 生命を守るための取組推進について				
小項目(要旨)	⑦ 普通教室への空調設置の進捗状況と電気代の手当について				
【教育部長答弁】					
普通教室へのエアコン設置につきましては、令和元年度までに、全ての幼稚園、小学校、中学校で完了しております。					
また、原油価格高騰の影響で電気料金の値上げが続く中、令和 4 年 12 月議会において、光熱水費の補正予算を計上し、令和 5 年度についても、同程度の予算を確保しております。					
今後、電気料金の値上げ等により光熱水費が不足する場合には、補正予算の計上など適切に対応したいと考えております。					
また、保育施設におきましては、熱中症のリスクが小学校、中学校に比べて高くなるため、各施設では室温管理などを徹底しておられます。電気代を含む物価高騰対策としては、国において運営費の基本単価の見直しなども行っておられますので、当面は物価等の動向を見守り、必要に応じて対応したいと考えております。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議

教育部 学校教育課

1-(1)-⑧

発言順位	6 番	質問者	9 番 柳 楽 真 智 子	答 弁 者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 熱中症対策について				
中 項 目	(1) 生命を守るための取組推進について				
小項目(要旨)	⑧ 子どもたちの熱中症対策について				
【教育部長答弁】 児童生徒の通学時における熱中症対策につきましては、帽子の着用やこまめな水分補給などの基本的な熱中症対策を指導するとともに、個人の判断となったマスクにつきましても、熱中症対策を優先して外すよう指導しております。 また、熱中症警戒アラートの発表など、熱中症の危険性が高まる場合には、各校に設置している熱中症指数計の数値を定期的にチェックし、状況に応じて注意喚起の声かけや屋外での運動制限、各種行事の内容変更などを行い、熱中症の予防に取り組んでおります。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和5年6月定例会議

教育部 学校教育課

4-①

発言順位	6 番	質問者	9 番 柳 楽 真 智 子	答 弁 者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	4 不登校支援について				
中 項 目					
小項目(要旨)	① 不登校の子どもや保護者に対する相談体制について				
【教育長答弁】					
不登校の児童・生徒や保護者の相談体制につきましては、一人ひとりの状況を踏まえ、教員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが、心理面や医療・福祉などの環境面から相談支援を行っております。					
また、教育支援センター「山びこ学級」においても、不登校の児童・生徒の通所指導を行うとともに、児童・生徒や保護者からの相談も受け付けております。					
浜田教育センターにおいても、不登校の児童・生徒及び保護者からの電話相談や通所相談を行っております。					
相談場所が分からないという方がおられましたら、まずは学校にご相談していただくと、学校は教育委員会や他の相談機関とつながっておりますので、状況に応じて連携して対応したいと考えています。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

4-②

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

3-①

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

3-②

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

4-①

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

教育部

4-②

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議

教育部 学校教育課

4-③

発言順位	7 番	質問者	18 番 佐々木 豊治	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	4 不登校対策について				
中 項 目					
小項目(要旨)	③ 校内フリースクールのような居場所の設置について				
【教育長答弁】					
3 月の佐々木議員の一般質問でもお答えしましたように、不登校の児童・生徒が安心して過ごせる居場所を学校の中に作ることは、とても大切であると考えております。					
市内でも、保健室や学校図書館のほかに、空き部屋を使って児童・生徒の居場所の選択肢を増やしている学校はありますが、せいぜい教職員や支援員が見回る程度で、担任をつけるまでの余裕がないのが現状です。					
ご紹介いただいた岡崎市の校内フリースクールの例では、F 組の担任を定数配置の教員の中から当てているとのことですが、限られた人員をどこに注力していくのかという事情は学校によっても異なります。					
現時点では、校内フリースクールの導入のハードルは高いと感じておりますが、関心がある取組ですので、今後、校長会などとも情報を共有し、意見を聞いてみたいと思います。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議

教育部

教育総務課

3-(1)-①

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議

教育部

教育総務課

3-(1)-②

発言順位	8 番	質問者	15 番 岡本 正友	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	3 学校統合による旧校舎の利活用について（SDGs11）				
中 項 目	(1) まちづくり推進における旧校舎の活用策について				
小項目(要旨)	② 旧校舎の活用策について				
【教育部長答弁】					
第四中学校につきましては、美川小学校建設のため、令和 6 年度に解体予定としております。					
雲雀丘小学校につきましては、令和 4 年 11 月に地元協議会から「雲雀丘小学校統合後の校地及び体育館を含む校舎について、地域住民が活用できる形で存続させてほしい」との陳情をいただいております。今後、地元の皆さんの具体的な要望を伺いながら、用途に応じて、教育委員会だけでなく、関係部署も一緒になって協議してまいります。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議

教育部

教育総務課

1-(1)-④

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 教育総務課 2-①

発言順位	12 番	質問者	10 番 串崎 利行	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	2 給食費の無償化について				
中 項 目					
小項目(要旨)	① 小中学校給食費無償化の検討について				
【教育部長答弁】					
現在、国が作成された「こども未来戦略方針」案の中に、学校給食費の無償化について記載があります。					
その実現に向けては、学校給食費の無償化を実施する自治体の取組実態や成果・課題の調査、全国ベースでの学校給食の実態調査を速やかに行い、法制面等も含めて具体的方策を検討するとされています。					
本市においては、保護者の経済的な負担を軽減するために、給食費の見直しに際しては激変緩和措置を取っておりますが、給食費を無償化するとなれば、多額の財源を伴います。					
また、島根県市長会では、子育て支援について、全国一律の支援制度を国に対し要望されています。これらを踏まえ、国の動向に注視していきたいと考えております					
なお、当市において、経済的に苦しいご家庭については、就学援助制度により要保護及び準要保護世帯の給食費の全額を援助しております。この援助の割合は、令和 4 年度において、児童生徒全体の約 2 割となっております。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議

教育部

教育総務課

2-②

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(1)-①

発言順位	13 番	質問者	8 番 川上 幾雄	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 文化財の保護について				
中 項 目	(1) 浜田市における文化財保護について				
小項目(要旨)	① 文化財保護法第 3 条に示されている任務を 果たしているかどうかを問う。				
【教育部長答弁】					
文化財保護法第 3 条に示されている任務の対象となる国指定文化財は、当市には 8 件あります。国・市・民間が所有する石見畳ヶ浦、市が所有する下府廃寺塔跡のほか、民間が所有及び保持団体となっているものとして、心覚院仏像、波佐民具、石州半紙、周布古墳、石見国分寺跡、大平桜の 6 件があります。					
文化財の管理などについては、一義的には所有者の責務ではありますが、民間の 6 件に関しましても、文化庁、島根県、所有者等と連携を取りながら適切な保護に努めております。					
また石見畳ヶ浦についても定期的な看視及び清掃を実施しており、下府廃寺塔跡についても草刈りを実施するなど、適切な保護に努めており、現状変更行為などの重要な事項に関しては、その都度、文化庁と島根県との連絡調整を行っております。					
このように、文化財保護法第 3 条に示されている任務につきましても、適切に果たしていると認識しております。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(1)-②

発言順位	13 番	質問者	8 番 川上 幾雄	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 文化財の保護について				
中 項 目	(1) 浜田市における文化財保護について				
小項目(要旨)	② 文化財保護法を所管する文化財系の役割について				
【教育部長答弁】					
文化財保護法には、文化財の保存や保護だけではなく、その活用を図って国民の文化的向上に資することが謳われています。					
したがいまして、文化財系には、この法律の目的を達成するための文化財の管理、公開、活用などの役割が求められていると認識しております。					
なお、現在、本市には、国・県・市の指定を受けている 98 件の文化財と、国の登録を受けている 2 件の有形文化財があり、所有者等と連携しながら管理を行っております。					
このほか、遺跡である埋蔵文化財に関しても、工事などの開発行為との調整を図りながら、その保護に努めております。					
また、文化財保存活用地域計画の中で、その活用についても位置づけ、取り組んでまいります。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(2)-①

発言順位	13番	質問者	8番 川上 幾雄	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大項目	1 文化財の保護について				
中項目	(2) 文化財の管理について				
小項目(要旨)	① 体制を整えて文化財の管理を進めるとあったがその現状を問う。				
【教育部長答弁】					
現在の文化財系の体制についてお答えします。 川上議員から一般質問があった昨年 6 月時点では、直前の 3 月に学芸員が 1 名退職していたため、文化財系の学芸員は 3 名体制でした。その後、10 月より 1 名が加わり、現在は 4 名の学芸員で文化財の管理を行っております。 4 名の内 2 名は古文書（こもんじょ）専攻でありますので、未整理の古文書につきましても、できるだけ早く整理を進めていきたいと考えております。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(2)-②

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(2)-③

発言順位	13 番	質問者	8 番 川上 幾雄	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 文化財の保護について				
中 項 目	(2) 文化財の管理について				
小項目(要旨)	③ デジタル化、目録整備、図書館への展示の状況について				
【教育部長答弁】					
資料のデジタル化につきましては、資料の記録という面に加え、情報発信ができる有効な方法と考えておりますが、具体的な作業は進んでおりません。					
浜田市には古文書（こもんじょ）などの文献資料のみならず、土器などの出土品、または民具など、多種多様な資料があります。デジタル素材を有効に活用するためにも、まずはこれらの資料の目録整備等を進め、デジタル化について引き続き検討を行ってまいります。					
また、図書館などに保管している郷土資料につきましては、地域おこし協力隊制度を活用して浜田市に残る古文書などを整理し、公開するためのデータベース化などを進めていくこととしております。					
現在、地域おこし協力隊に応募があり、任用に向けて準備を進めているところです。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(3)-①

発言順位	13 番	質問者	8 番 川上 幾雄	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 文化財の保護について				
中 項 目	(3) 文化財の展示施設や展示方法について				
小項目(要旨)	① 歴史文化保存展示施設計画の現状について				
【市長答弁】					
歴史文化保存展示施設の名称で検討していた計画につきましては、市内にある歴史民俗資料館全体の整備方針として、中核施設となる浜田郷土資料館を建て替え、各地域の関連資料も展示し、各地域への案内機能を持たせることとしております。					
浜田郷土資料館以外では、金城の民俗資料館と歴史民俗資料館の 2 館は現行のまま存続し、その他の旭、弥栄、三隅の資料館等は、当面、資料の保管施設として利用し、調査・研究等のニーズに対応するものとしております。					
この考え方は、現在も変わっておりません。					
この中で、浜田郷土資料館の建替えについては、世界こども美術館への併設案について検討を進めてまいりましたが、一旦立ち止まって、改めて市民に丁寧に説明して理解を求めていくこととし、現在は、郷土資料館の現状を知っていただくための見学会に取り組んでおります。					
なお、歴史文化保存展示施設整備事業という名称ですが、実際には老朽化している浜田郷土資料館の建替えに伴う機能整備であることから、昨年 3 月議会において事業名称を浜田郷土資料館建替事業に変更しております。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(3)-②

発言順位	13 番	質問者	8 番 川上 幾雄	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 文化財の保護について				
中 項 目	(3) 文化財の展示施設や展示方法について				
小項目(要旨)	② 浜田郷土資料館整備計画の現状について				
【教育長答弁】 浜田郷土資料館の建替整備計画につきましては、令和 4 年度から資料館の見学会に取り組み、昨年の秋には、そのアンケート結果について市議会や各地域協議会に対して中間報告を行いました。 見学された方の 9 割から「整備が必要」というご意見をいただきましたが、見学者の総数や若い方が少ないというご指摘もあり、その後も見学会を継続してまいりました。 新たに青年会議所、高校生、PTA などを対象に見学会も開催しておりますが、現在のところ若い方の中でも半数以上から、「整備が必要」というご意見をいただいております。 近いうちにそのご報告をさせていただきます					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(3)-③

発言順位	13 番	質問者	8 番 川上 幾雄	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 文化財の保護について				
中 項 目	(3) 文化財の展示施設や展示方法について				
小項目(要旨)	③ 民俗芸能に関する計画について				
【教育長答弁】					
本市の民俗芸能としましては、無形民俗文化財である県指定の井野や有福の石見神楽のほか、市指定の浜田大名行列奴（はまだだいみょうぎょうれつやっこ）などがあります。					
無形民俗文化財に指定はされていませんが、各地で石見神楽や田囃子などの民俗芸能も大切にされています。					
教育委員会では、これらの調査や学術資料の収集を行うとともに、昨年度から、浜田市文化財審議会の委員を民俗芸能の専門家に委嘱するなど体制を強化しております。					
現在、本市には民俗芸能に関する計画はありませんが、島根県においては、古代文化センターの民俗芸能調査の予備調査として、盆踊りの調査から進められる予定と伺っており、教育委員会も協力することとしております。					
このような調査・研究を通じて、引き続き、民俗芸能の保存・継承に努めてまいります。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 学校教育課 1-(3)-②

発言順位	15 番	質問者	12 番 上野 茂	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 市民の困りごとについて				
中 項 目	(3) 人口減少対策について				
小項目(要旨)	② 市内高校入学生確保の取組について				
【教育長答弁】					
市内の高校への入学生を確保するためには、高校の魅力アップと、そのことを中学生や保護者にきちんと伝える活動が大切と考えております。本市でその中心的な役割を担っているのが、HAMADA 教育魅力化コンソーシアムで、この組織には市内の教育機関・まちづくり関係者・経済団体などが参画し、魅力化コーディネーター2名を配置しております。					
高校では地域に開かれた学校づくりを目指されておりますので、コンソーシアムにおいて、高校と地域をつなぐ活動や、機関誌や SNS など高校の特色ある教育活動を広く紹介する活動を行っております。また、その高校を卒業するとどんな将来展望が開けるのかもはっきり伝えたいと考えております。					
一方で、通学補助にも力を入れ、今年度からバスや JR を利用する生徒の通学定期券の補助額を拡充いたしました。寮に入れない生徒のために、寮費を超える金額を助成する下宿補助制度も設けております。					
今後も、市内の高校に入学生を確保できるように、関係機関とも連携して取組を進めてまいります。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(4)-①

発言順位	15番	質問者	12番 上野 茂	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大項目	1 市民の困りごとについて				
中項目	(4) 地域資源の利活用について				
小項目(要旨)	① スケート場を残してほしいとの声について				
【教育部長答弁】					
サン・ビレッジ浜田のアイススケート場につきましては、これまで、地元アイススケート団体などから陳情や請願など存続に関するご要望をいただいております。					
また、令和２年３月に策定した「浜田市スポーツ施設再配置・整備計画」のパブリックコメントにおいても、存続に向けたご意見・ご要望をいただきました。					
このようなご意見・ご要望を受けて、アイススケート場のあり方につきまして、今年度、改めてより具体的な調査・検討を行い、判断材料を整えて方針を決定することとしております。					
その際には、近年の利用実態や運営状況、スポーツニーズの変化などを踏まえて、他の用途の可能性も併せて調査し、若者や子育て世代を中心に、多くの皆さんにご利用いただける施設となるよう検討を進めてまいります。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(1)-①

発言順位	16 番	質問者	21 番 川神 裕司	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 石見神楽「ものづくり」文化財指定の課題について				
中 項 目	(1) 石見神楽「ものづくり」に対する現在の取組状況				
小項目(要旨)	① 文化財審議会の動きが鈍いと感じるが現在の状況はどうか問う				
【教育長答弁】					
石見神楽を支える神楽面・衣裳・蛇胴などの「ものづくり」の文化財指定に関しましては、昨年度から文化財審議会に、石見神楽にも造詣の深い委員にご就任いただき、過去の調査研究を整理した上で、随時現地調査を実施しております。					
具体的には、その技術の発生と経過に関する聞き取りや技術内容の確認、また、その技術に用いられる道具類の調査などを行っており、今後、このような調査で得られた事柄に関して、引き続き文化財審議会での審議をお願いしたいと考えております。					
審議に関わることで詳しくはお伝えできませんが、こうした調査をほぼ終えたものもある状況です。今後、審議が終わり次第ご報告させていただきます。					
</					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 文化スポーツ課 1-(2)-①

発言順位	16 番	質問者	21 番 川神 裕司	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 石見神楽「ものづくり」文化財指定の課題について				
中 項 目	(2) 石見神楽「ものづくり」の文化財指定の障壁				
小項目(要旨)	① 文化財指定が進まない障壁は何か問う				
【教育長答弁】					
先日、石見神楽を支えてこられた神楽面制作者の柿田勝郎さんがご逝去された訃報には、胸が痛みました。ご冥福をお祈りするとともに、文化財の指定に向けて今以上のスピード感が必要と痛感しております。					
石見神楽を支える「ものづくり」の文化財指定が進まない理由についてですが、最も大きなことは、客観的な評価に至る事実の裏付けの積み重ねが必要という点です。					
ものづくりのような無形の技術となりますと、その歴史性を示す技術の発生や経過に関する文献資料等が残っていないことも多く、ヒアリングや道具の調査などを重ねることで補う必要があり、多くの時間を要しております。					
このように文化財指定に関しては時間がかかる側面はありますが、指定につなげたいという思いは同じです。要件を満たす可能性があるものについては、少しでも審議を早められるよう努めたいと考えております。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議

教育部 教育総務課

2-(1)-①

発言順位	17 番	質問者	3 番 大谷 学	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	2 豊かな創造力を育む文化行政について				
中 項 目	(1) 中央図書館内の光環境の制御について				
小項目(要旨)	① 開架図書の背表紙が直射光により色落ちしている状態への対応について				
【教育部長答弁】					
昨年 12 月議会で議員からご指摘をいただいた後、遮光板の設置も考えましたが、図書館協議会委員や利用者の方から「そもそも自然採光を積極的に取り入れる基本コンセプトになっている」、「明るい図書館を維持してほしい」など複数のご意見もあり、現時点では遮光板の設置は難しいと考えております。					
また、UV カットフィルムをガラス全面に貼ることを検討するため業者と相談しましたが、費用がかかるだけでなく、既に中央図書館のガラスは紫外線を通しにくい機能を有しているため、効果が無いのではないかと、との指摘もいただいております。					
このため、現在は、太陽光が強く差し込む際にはロールカーテンをこまめに降ろして対応しております。なお、背表紙が色褪せて読みづらい図書の中には、旧図書館時代から色褪せていた本も含まれ、これらはタイトルが分かるようにラベルを貼るなどの対策を行っております。					
引き続き、自然採光を取り入れた明るい図書館を維持しつつ、太陽光の影響を軽減する良い対策がないか研究していきたいと考えております。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 文化スポーツ課 3-(1)-①

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 文化スポーツ課 3-(1)-②

発言順位	18 番	質問者	2 番 村木 勝也	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	3 2030 年「島根かみあり国スポ・全スポ」について				
中 項 目	(1) 競技会場の整備・充実について				
小項目(要旨)	② 屋外競技場の石炭灰の有効利用について				
【教育長答弁】 石炭火力発電所で発生した石炭灰を利用し、排水性の高い性質の土木資材として、サッカー場や屋外のグラウンドなどに活用されている事例があることは承知しております。 先ほども答弁しましたが、市所有のサッカー場、野球場が競技会場の候補となっております。競技団体との現地確認の結果、グラウンドの整備が必要と判断され、改修を行う場合には、石炭灰製品の活用についても併せて検討してまいります。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 文化スポーツ課 3-(1)-③

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 文化スポーツ課 3-(2)-①

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 教育総務課 1-(1)-①-1

発言順位	19 番	質問者	7 番 村武 まゆみ	答弁者	☒ 市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 子どもの育ちについて				
中 項 目	(1) 未就学児の育ちについて				
小項目(要旨)	①-1 浜田市幼児教育センターの取組状況				
【市長答弁】 最初に私から答弁させていただきます。 現在、浜田市におけます最大の課題の一つが、少子化であります。少子化対策の観点からも、幼児教育・保育の質の向上は、重要なことと考えております。 国におきましても、先般示された「こども未来戦略方針」の中で幼児教育・保育の質の向上を少子化対策の一つとして位置付け、75 年ぶりとなります保育士配置基準の見直しや更なる処遇改善が検討されることとなりました。 この幼児教育・保育の質の向上に向けた市の取組として、保育士等の専門性の向上を図るため、本年 4 月、新たに浜田市幼児教育センターを設置いたしました。この浜田市幼児教育センターが中心となり、市内幼児教育施設の皆さんとともに学び合うことで、浜田市全体の幼児教育・保育の質の向上に取り組んでいきたいと考えております。 詳細につきましては、担当部長から答弁します。					

【答弁準備原稿　個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 教育総務課 1-(1)-①-2

発言順位	19番	質問者	7番 村武 まゆみ	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大項目	1 子どもの育ちについて				
中項目	(1) 未就学児の育ちについて				
小項目(要旨)	①-2 浜田市幼児教育センターの取組状況				
【幼児教育担当部長答弁】					
浜田市幼児教育センターのこれまでの取組状況としましては、市内全幼児教育施設を訪問し、幼児教育センターの役割などについて説明を行いました。また、現時点で、約3分の2の施設が保育参観や園内研修の際に幼児教育センターの職員派遣を希望されています。 さらに、幼児教育センターが浜田幼稚園内にあるメリットを活かすため、浜田幼稚園での公開保育を6月と10月に開催することとしております。幼児教育センターや浜田幼稚園が中心となり、公立と私立の枠を越えて、お互いが学び合える実践の場を提供するとともに、民間施設との関係構築にも取り組んでいるところです。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 教育総務課 1-(1)-②

発言順位	19 番	質問者	7 番 村武 まゆみ	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 子どもの育ちについて				
中 項 目	(1) 未就学児の育ちについて				
小項目(要旨)	② 浜田幼稚園の園児の様子				
【幼児教育担当部長答弁】 浜田幼稚園は、この 4 月に 27 名の園児でスタートしました。 園児の様子につきましては、4 月当初は落ち着かない様子や親となかなか離れることができない子があり、子ども同士や子どもと教員の間でも様子見の状態がありました。 現在は、行事や遊びを通じて、園生活にも徐々に慣れてきて楽しそうな表情が多く見られるようになってきました。また、うまくいかないときには助けを求めたり、うまくいくようにするにはどうしたらいいかを教え合う姿、友達の良いところを見付けて報告してくる子もいるなど、徐々に人間関係にも慣れ、安定した園生活が送れるようになってきました。 引き続き、園児の皆さんが安定した園生活を送れるよう、保護者とも協力しながら、幼稚園運営に取り組んでまいりたいと考えております。					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 教育総務課 1-(1)-③

発言順位	19番	質問者	7番村武 まゆみ	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大項目	1 子どもの育ちについて				
中項目	(1) 未就学児の育ちについて				
小項目(要旨)	③ 幼児通級教室の周知について				
【幼児教育担当部長答弁】					
幼児通級教室は、発達に何らかの特性を抱えている３から５歳児を対象とし、保護者と一緒に通うことで、その子に合わせた個別支援を行いながら、生活上の課題の克服などを目的としております。この４月に浜田幼稚園内に開設し、児童の受入れは７月から行うこととしております。					
幼児通級教室の周知につきましては、広報はまだへの掲載のほか、３から５歳児の全保護者に対して、在籍園を通じてパンフレットを配付いたしました。また、幼児通級教室の担当職員が市内全幼児教育施設を訪問し、幼児通級教室の役割や手続きなどについても説明を行ったところです。 					

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月 定例会議 教育部 教育総務課 1-(1)-④

発言順位	19 番	質問者	7 番 村武 まゆみ	答弁者	市長 副市長 教育長 部長
大 項 目	1 子どもの育ちについて				
中 項 目	(1) 未就学児の育ちについて				
小項目(要旨)	④ 幼保小の連携がスムーズに進むための取組 について				
【幼児教育担当部長答弁】					
幼児教育施設と小学校の連携・接続に向けた取組としましては、昨年度、幼児教育施設と小学校の職員が一同に会して、幼児教育と小学校教育の円滑な連携・接続に向けた研修会を開催いたしました。					
この研修は、管理職研修と職員研修を行い、お互いの取組や考えについて知ってもらったり、他市における事例紹介などを通じて、今後何ができるかを考えるきっかけになったのではないかと考えております。					
今年度も、同様の研修会を開催することとしており、更に取組を深めていきたいと考えております。					
子どもたちは、幼児教育の中での生活や、遊びで得た自信や達成感を胸に、たくさんの希望を持って小学校に入学します。そういった中で、一人ひとりの子どもたちが安心して自分の力を発揮できるよう、市としても引き続きサポートしてまいりたいと考えております。					

【答弁準備原稿　個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 学校教育課 2-①

[illegible]

【答弁準備原稿 個人一般質問用】

令和 5 年 6 月定例会議 教育部 学校教育課 2-②

[illegible]

行事等予定表

6月28日 ～ 7月31日

月日	曜日	開始 ～ 終了	内 容	場所	担当課	教育委員	備 考
6月3日～7月9日		～	こども美術館 企画展「郷土のチカラ展」	こども美術館	文化スポーツ課		
6月3日～8月20日		～	石正美術館 企画展「画家の仕事 画家の道具」	石正美術館	文化スポーツ課		
6月10日～9月24日		～	浜田城資料館「八右衛門と竹嶋一件」	浜田城資料館	文化スポーツ課		
7月5日	(水)	8:55 ～ 12:10	教育委員会学校訪問	浜田東中学校 外	教育総務課	○	
7月5日	(水)	13:15 ～ 14:00	島根県市町村教育委員会連合会理事会	教育委員会室 (オンライン)	教育総務課		
7月6日	(木)	8:35 ～ 16:30	教育委員会学校訪問	第一中学校 外	教育総務課	○	
7月7日	(金)	8:35 ～ 11:30	教育委員会学校訪問	第二中学校 外	教育総務課	○	
7月8・9日	(土・日)	9:30 ～	島根県中学校総合体育大会 (体操競技)	県立体育館	学校教育課	○	
7月9日	(日)	10:30 ～ 16:00	浜田市美術展ワークショップ「撮影会&写真教室」	石正美術館	文化スポーツ課		
7月10日	(月)	10:15 ～ 12:00	第2回浜田市総合教育会議	美川小学校 外	教育総務課	○	
7月13日	(木)	13:00 ～ 16:45	第14回中国地区市町村教育委員会連合会研修会	出雲市	教育総務課	○	
7月15日～9月24日		～	こども美術館 企画展「森とあそぶアート展」	こども美術館	文化スポーツ課		
7月20日	(木)	13:30 ～ 16:45	島根県都市教育長会第2回定例会、視察研修	松江市	教育総務課		
7月22・23日	(土・日)	9:00 ～	島根県中学校総合体育大会 (卓球)	県立体育館	学校教育課	○	
7月23日～26日	(日～水)	12:30 ～	島根県中学校優勝野球大会	浜田市野球場 外	学校教育課	○	
7月27日	(木)	13:30 ～	第217回教育委員会定例会	北分庁舎2階会議室1	教育総務課	○	
		～					
		～					

中央図書館・三隅図書館 開館10周年記念イベント

資料4



児童文学作家

村中李衣さん講演会 「読みあい、やわらかな コミュニケーション」

8月11日
(祝)

【会場】中央図書館多目的ホール

【時間】14:00～15:30

【対象】一般 【定員】60名

【申込】8月4日までに中央図書館へお申し込みください。



村中李衣さん おはなし会

【会場】三隅図書館

【時間】10:30～11:00

【対象】幼児・児童と保護者

山口県生まれ。児童文学作家、ノートルダム清心女子大学児童学科教授。0歳から100歳までのさまざまな人といろいろな場所で絵本の読みあいを行いながら、児童文学や絵本の創作を続けている。『小さいベッド』（偕成社）で産経児童出版文化賞、『おねいちゃん』（理論社）で野間児童文芸賞、『チャーシューの月』（小峰書店）で児童文学者協会賞、『あららのはたけ』（偕成社）で坪田譲治文学賞を受賞。

盲導犬 デモンストレーション



【会場】中央図書館

【時間】10:00～11:30

島根あさひ訓練センターから盲導犬が来館。
盲導犬についてのおはなし。

高校生企画 体験コーナー

【会場】中央図書館

【時間】14:00～16:00

【対象】小学生以下

高校生が企画、運営するコーナーです。
何が体験できるかな？お楽しみ！！

みんな
あつまれ！

移動図書館車で 本を借りよう！

【会場】中央図書館駐車場

【時間】9:30～12:00

空のもと移動図書館車で本を選んで
貸出を体験
しよう！

ラフック
LOVE BOOK 号



問い合わせ

浜田市立中央図書館

☎0855-22-0480

令和 5 年 6 月 28 日
教育委員会定例会資料
教 育 総 務 課

地域おこし協力隊による若者移住事業に係る業務内容の変更について

産業、文化、スポーツ分野等で活躍する人材を、地域おこし協力隊として受入れる取組を進めています。

このたび、本事業に係る業務内容の変更について、報告します。

1 弥栄地域における地域おこし協力隊の活用について（追加）

(1) 背景

弥栄地域においては、有機農業の推進等、将来を見据えた取組が主産業である農業を核として進められているが、実施に伴い中山間地域特有の課題も生じている。結果的にモデル的な取組を行っても地域内で規模拡大、産地化が困難な状況が想定され、これらの課題を解決する手段が求められている。

- ・高齢化や後継者不足によって地域住民の雇用が困難となっている。
- ・農業のみでは通年雇用が困難であるため、求人を出しても応募がない。
- ・外国人労働者も日本での農業従事希望者が減少している。
- ・農家（企業）の減少に伴い、遊休農地や耕作放棄地の増加が懸念される。

(2) 目的

弥栄地域で課題となっている「地域の担い手の確保」を地域おこし協力隊が中心となり「特定地域づくり事業協同組合」を設立・運営することによって、新たな人材の確保及び地域の活性化を図る。

(3) 募集人員

1 名（委嘱期間 3 年）

(4) 雇用形態及び受け入れ先

雇用形態：民間企業等の従業員（企業支援型）

雇 用 先：弥栄のみらい創造会議

(5) 主な活動内容

ア 地域内の仕事の掘り起こし

イ 受入企業等ニーズ調査

ウ 特定地域づくり事業協同組合の事業計画（案）の作成

エ 特定地域づくり事業協同組合設立の認可手続き

1 年目（令和5年度）

2 年目（令和6年度）

3 年目（令和7年度）

地域内の仕事の掘り起こし
受入企業等ニーズ調査

組合設立準備、設立

組合で雇用

（裏面あり）

(6) 今年度のスケジュール（予定）

令和5年7月初旬 募集開始
7月下旬 面接・委嘱準備
8月1日 委嘱・協力隊活動開始

2 郷土資料整理業務について（増員）

(1) 変更内容

採用人数を1名増とし、2名とする。

(2) 事由

当初、1名採用で募集を行い、2名の応募があった。面接を実施したところ、両者ともそれぞれに熱意と業務に活かせる経験を持っていたため、地域おこし協力隊として2名を任用したい。

これにより、図書館所蔵の行政文書、郷土資料等の整理、調査の促進が期待される。

(3) 今後の予定

令和5年8月 地域おこし協力隊委嘱・会計年度事務員として採用

3 まちなか交流プラザ運営業務について（減員）

市会計年度任用職員として採用したため、本事業での募集は行わない。

《参考：地域おこし協力隊による若者移住事業（概要）》

	業務	採用人数 (変更前)	採用状況	担当課
1	地域おこし協力隊サポート業務	1名	募集中	定住関係人口推進課
2	まちなか交流プラザ運営業務（減員）	0名 (1名)	募集中止	定住関係人口推進課
3	弥栄地域特定地域づくり事業協同組合 設立準備業務（追加）	1名 (0名)	調整中	弥栄支所産業建設課
4	ふるさと寄附関係業務	1名	募集中	ふるさと寄附推進室
5	農村 RMO(農村型地域運営組織)関係業務	1名	選考中	農林振興課
6	郷土資料整理業務（増員）	2名 (1名)	選考中	教育総務課
7	ベルガロッソいわみ選手の活用	3名	調整中	定住関係人口推進課
合計		9名 (8名)		

令和5年6月1日現在

※予算措置については、現行の予算内で対応する。

第3回（6月）市校長会資料

令和5年6月28日
教育委員会定例会資料
学力向上推進室

令和5年6月1日（木）

学力向上推進室

1 要約学習について

令和5年度の授業改善プラン「令和5年度 子どもの声でつくる授業」についての説明では、授業改善によって、学力調査から明らかになっている浜田市児童生徒の課題

限られた時間で、多くの情報の中から課題解決に必要な情報を収集して考え、根拠を明確にして筋道を立てて表現（文章、式、図、言葉など）する力

の解決に迫ることについて言及しています。

この課題に迫るための手立ての一つに「要約学習」があると思っています。国語教育推進指定校の原井小学校、図書館活用教育指定校の松原小学校では、この要約学習に取り組んでいます。

要約学習とは、読んだり聞いたりした文章を図式化するなどして短くまとめ、分かりやすく表現（発信）する学習で、飯南町の元校長、現飯南町教育委員の烏田勝信先生が熱心に広められている学習方法です。

原井小学校、松原小学校では、5月に烏田先生を講師として研修会（烏田先生による授業及び職員研修）を実施しています。この時の授業について、以下に簡単に紹介しておきます。

対象：小学校5年生

4人グループとし、それぞれが担当する以下の教材文の要約に取り組みました。

①ブルーヘッド、②ウルトラファインバブル、③保護色、④ミツバチのダンス

教材文例：保護色

① 植物の葉の上で暮らす昆虫には、緑色をしたものがたくさんいます。木の皮の上で暮らす昆虫には木の皮にそっくりで、なかなか見つけることができない昆虫がいます。このように、動物の体の色や模様が周囲の物に似ていることは、敵から身を隠すのに役立ちます。これを「保護色」と呼んでいます。

② 周りの色に合わせて、体の色を変える動物もいます。カレイは、海の底に降りる前に海底の色や模様を目でとらえ、着地するとすぐにそれとそっくりに体の表面を変えます。

③ 鳥にも同じような例があります。雪の多い地方に住むライチョウは冬、辺りが雪にうずまっている頃には、羽や毛が真っ白です。ところが、春になって雪が解けると、ライチョウは地面の色に似た茶色でまだらの羽になります。こうして、自分をねらう敵の目を逃れているのです。

HP「要約学習の部屋」の「要約学習の教材 小学校高学年編」から引用

1 教材文を読んで図式をかく（8分）

事前の学習で以下のように図式の説明をし、図式化の学習は済ませておいた。

いい図式と悪い図式の説明

1次元（1D）線・・・文章を書き抜いたもの（丸写し）

2次元（2D）面・・・キーワードを抜いているだけ

3次元（3D）立体・・・矢印や囲み 文章の構造が分かる

2 プレゼン1（40秒×2セット）

(1) 自分が書いた図式を見ながら、教材文の①の人が②の人へ、③の人が④の人へプレゼン（40秒）

(2) 同様に②が①へ、④が③へプレゼン（40秒）

3 プレゼン2（40秒×2セット）

プレゼン1と同様に①が③、②が④へ ③が①へ、④が②へ

4 プレゼン3（40秒×2セット、できる人は図式を見ないで）

①が④、②が③へ ④が①、③が②へ

5 自分がプレゼンしたことを作文にする。(5分)

以下略。なお、HPの「要約学習の教材 小学校高学年編 保護色」には、次のように授業構想が示されています。

図式化(個人学習) 8分

⇒4人グループ(相互プレゼン; 40秒×3セット)

⇒図式の文章化(計5分)

⇒指導者による模範プレゼン(約3分)

=合計時間 25分以内

「要約学習の部屋」のトップ画面 →

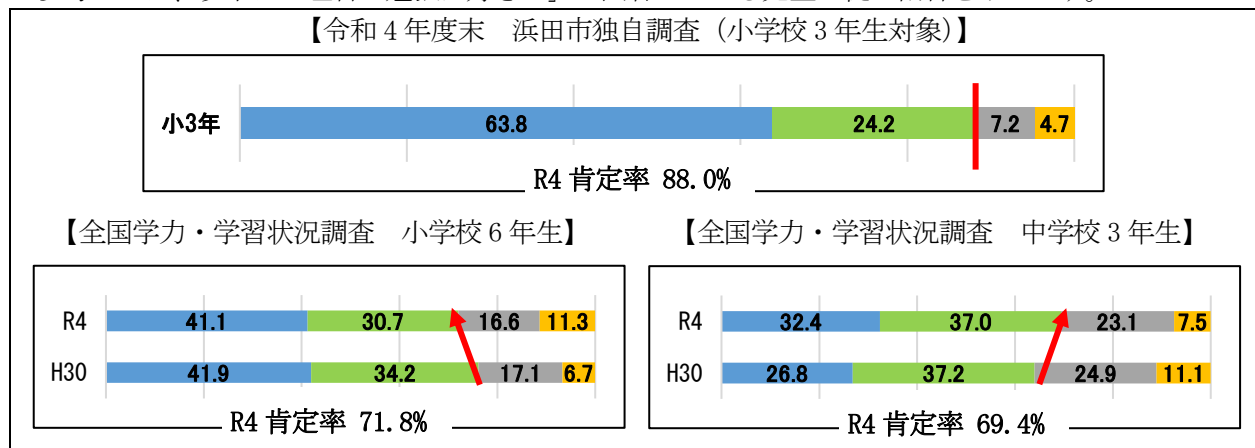
要約学習の教材には「小学校中学年編 小学校低学年」「小学校高学年編」「中学校編」の他にも多くの教材が用意されています。朝の時間で活用、授業で活用、宿題として一部を実施など、活用ができそうです。

烏田先生からは、掲載している教材は活用してもよいとの許可を得ています。活用する際は、出典を記しておくことが大切であり、子どもたちにも指導してほしいとのことでした。



2 小学校科学教室実施事業について 資料A

本事業は、浜田市内小学校の4年生(複式学級については3年生も)を対象とした外部講師による科学教室を実施することにより、理科に関する興味・関心を高め理科好きな児童を育てることを目的としています。外部講師は広島市こども文化科学館でサイエンスショーや科学教室を担当している講師の方です。参考までに、以下に「理科の勉強は好きだ」と回答している児童生徒の割合を示します。



理科の学習が始まり、約1年経過した令和4年度末の3年生児童の肯定率は88%です。しかし、理科好きな児童生徒の割合は小学校6年生、中学校3年生と学年が進むにしたがって低くなっています。

科学教室は、各学校、年間1回の開催であることから、理科に関する興味・関心を高めるきっかけとなるとは思いますが、この興味・関心が継続するためには日々の授業が大切です。昨年度の「学力向上推進室だよりNo.74」でも紹介していますが、理科における「思考力、判断力、表現力等に関する学習指導要領の主な記載」を改めて資料A-2として情報提供します。その学年で育成すべき資質・能力を意識した授業実践が行われるように、各学校においてもご指導をお願いします。

2 算数科授業改善指定校事業のアドバイザーによる学校訪問について 資料B

7月4日(火)及び5日(水)の午後から算数科授業改善指定校の公開授業があります。この日の午前には算数・数学アドバイザーの前田教授による学校訪問の希望がありましたら、担当へ連絡願います。

令和5年度 小学校科学教室実施校及び期日、担当講師一覧（開催期日順）

浜田市教育委員会 学力向上推進室

	実施校	人数	実施会場	実施期日	学校担当者	担当講師	講師料
1	美川小学校、弥栄小学校（複式学級）	29	美川小学校	6月9日（金）午前	川神 幸 （美川小学校）	山縣 圭子	43,400
	松原小学校	16	松原小学校	6月9日（金）午後	河上 康斉		50,600 旅費込み
2	雲城小学校、今福小学校（4年のみ）	24	雲城小学校 ふれあいジム金城	6月22日（木）午前	吉村 英弓 （波佐小学校）	原田 耕造	41,000
	波佐小学校（4年のみ）	33	三階小学校	6月22日（木）午後	東 忠孝		63,800 旅費込み
3	三階小学校	48	原井小学校	6月30日（金）午前	吉田 圭子 （原井小学校）	原田 耕造	69,800 旅費込み
4	国府小学校（午前1学級、午後1学級）	26 27	国府小学校	7月3日（月）終日	原 ちさと	森正 俊子 森正 俊子	101,200 旅費込み
	周布小学校	33	周布小学校	7月7日（金）午前	岡田 憲明	山縣 圭子	62,600 旅費込み
5	長浜小学校	32	長浜小学校	7月7日（金）午後	石橋 知幸	修 俊子	46,400
6	石見小学校 （午前1学級、午後1学級）	30 31	石見小学校	7月11日（火）終日	浅田 晶子		103,600 旅費込み
	三隅小学校、岡見小学校（複式学級）	38	三隅小学校	10月19日（木）午前	羽柴 裕 （三隅小学校）	原田 耕造	49,400
7	旭小学校	14	旭小学校	10月19日（木）午後	船津 咲子		49,400 旅費込み

参考

複式学級については、3・4年生の参加とする

原井小・雲雀丘小は学校統合を踏まえ、合同で実施する。雲雀丘小については、複式学級ではあるが4年生のみの参加。

今福小、波佐小については、複式学級ではあるが4年生のみの参加。

石見小、国府小学校については、午前に1学級、午後に1学級の実施とする。

※ 講師謝金は、講師料1時間6500円×4時間、材料費児童一人当たり600円とし、これに旅費15000円を加えた額を基本とする。

各実施日の旅費については、午前・午後実施のいずれかの学校へ充てる。

森正講師については、配偶者（森正俊子）を助手として同伴する。助手の報酬は講師料に含むことで講師本人了解済み。

資料 A

理科における思考力、判断力表現力に関する学習指導要領の主な記載

理科の学習指導要領解説 理科編（小学校 P26、中学校 P20）に示されている『思考力、判断力、表現力及び学びに向かう力、人間性に関する学習指導要領の主な記載』から思考力、判断力、表現力等について抜粋したものを以下に示します。

ここに示された資質・能力については、当然のことながら各学年の目標に反映されています。

系統性があることも分かります。各学年段階に応じて示されている資質・能力を確実に育成していく必要があるとともに、下学年で培った資質・能力を活用していくことも大切になります。さらに、小学校3年生で「問題を見いだす」ことに向かうためには、1・2年生の生活科において「気付きの質を高める」指導が大切になります。

以上のことを踏まえながら理科や生活科の授業実践を行っていきましょう。

【小学校】

	エネルギー	粒子	生命	地球
第3学年	（比較しながら調べる活動を通して） 自然の事物・現象について追究する中で、差異点や共通点を基に、 <u>問題を見いだし</u> 、表現すること。			
第4学年	（関係付けて調べる活動を通して） 自然の事物・現象について追究する中で、既習の内容や生活経験を基に、 <u>根拠のある予想や仮説を発想し</u> 、表現すること。			
第5学年	（条件を制御して調べる活動を通して） 自然の事物・現象について追究する中で、予想や仮説を基に、 <u>解決の方法を発想し</u> 、表現すること。			
第6学年	（多面的に調べる活動を通して） 自然の事物・現象について追究する中で、 <u>より妥当な考えをつくりだし</u> 、表現すること。			

	エネルギー	粒子	生命	地球
第1学年	<u>問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い【規則性、関係性、共通点や相違点、分類するための観点や基準】を見いだし</u> て表現すること。			
第2学年	見通しをもって <u>解決する方法を立案して観察・実験などを行い、その結果を分析して解釈し、【規則性や関係性】</u> を見いだして表現すること。			
第3学年	見通しをもって観察、実験などを行い、その <u>結果（や資料）を分析して解釈し、【特徴、規則性、関係性】</u> を見いだして表現すること。また、探究の過程を振り返ること。			
	見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈するとともに、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断すること。		観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断すること。	

各小中学校長 様

浜田市教育委員会
学力向上推進室長

浜田市算数科授業改善指定校事業の算数・数学アドバイザー学校訪問について

このことについて、浜田市算数・数学アドバイザーである環太平洋大学の前田一誠教授による学校訪問の希望がありましたら、下記のとおり報告をお願いします。

記

1 訪問可能日時

- 令和5年7月4日（火） 9:30～11:30（2～3校時の時間を想定。調整可能。）
- 令和5年7月5日（水） 9:30～11:30（2～3校時の時間を想定。調整可能。）
- ※両日午後には浜田市算数科授業改善指定校の公開授業に参加されます。

2 訪問者

- 環太平洋大学 前田 一誠 教授（浜田市算数・数学アドバイザー）
- 浜田市教育委員会 学力向上推進室 担当者

3 訪問内容の例

- 授業見学・協議
- 校内研究への助言
- 教科部会への参加

4 報告方法

訪問を希望する学校は、希望日時及び概要について、下記担当者まで電子メールまたは電話にて報告してください。（希望しない学校は、報告の必要はありません。）

5 報告期限

令和5年6月15日（木）

6 その他

ご不明な点等があれば、下記担当者までお問い合わせください。

【担当】 浜田市教育委員会 学力向上推進室
指導主事 佐堂 潔 青木 良輔
TEL 0855-22-2626 FAX 0855-22-5090
E-mail sado-kiyoshi@city.hamada.lg.jp（佐堂）
aoki-ryosuke@city.hamada.lg.jp（青木）

栗山英樹氏講演

演題

人を育てる力

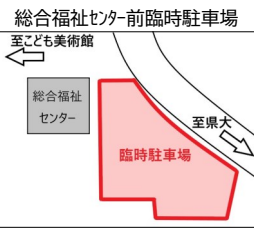
～WBC優勝へ導いた名将の人材育成論～

日 時

8.20 [日]

13:00～15:00 ※12:30開場

会 場 島根県立大学浜田キャンパス講堂
(島根県浜田市野原町2433-2)



駐車場は、県立大学の来客用駐車場をご利用ください。
総合福祉センター前の臨時駐車場↑も、ご利用いただけます。



栗山英樹（くりやま・ひでき）

1961年、東京都生まれ。創価高校、東京学芸大を経て84年ドラフト外でヤクルトスワローズへ入団。89年にゴールデングラブ賞を獲得し、90年シーズン限りで現役引退。引退後はスポーツキャスター、白鷗大教授などを歴任。2012年に北海道日本ハムファイターズの監督に就任。2021年まで10年間、指揮を執りパ・リーグ優勝2度。2016年には日本一に輝き、正力松太郎賞を受賞。2022年から野球日本代表「侍ジャパン」トップチームの監督を務め、2023年の第5回ワールド・ベースボール・クラシックで3大会ぶりの優勝を果たした。

参加費 無料

定 員 約600名 申込多数の場合は抽選※(1申込あたり2名まで)

※抽選の場合は、浜田市民を優先とさせていただきます。

お申し込み・お問い合わせ先

【申 込 先】〒697-0015 島根県浜田市竹迫町2886 山陰中央新報社西部本社
「浜田市ひとづくり特別講演会実行委員会」係
TEL 0855-24-3480 FAX 0855-24-3477
メール hamada_koen@sanin-chuo.co.jp

【申込方法】 ハガキ、FAX、メールに参加希望の方の「郵便番号」、「住所」、「氏名」、「電話番号」を明記の上、上記申込先までお送りください。確定後、記載されたご住所に聴講券をお送りします。

※1申込あたり、2名まで申込可能です。

【受付期間】 7月3日(月)～7月28日(金)【必着】

【その他】 電話でのお問い合わせは、平日午前9時から午後5時までの受付となります。
いただいた個人情報は、実行委員会が責任をもって管理し、第三者への提供はいたしません。

※天候やその他要因等により、延期又は中止になる場合があります。

主催：浜田市ひとづくり特別講演会実行委員会